

裏山壁面の土壌改良から始まったYさんの住まいづくり。岩盤を削って建てられた以前の建物は、崖から土や砂がポロポロと落ち、地盤は不安定でした。前面に交通量の多い道路、後ろは崖という立地条件のなか、採光と目隠しに配慮した苦心の間取り。2階ホールにはご主人念願の書斎コーナーと、以前の住まいで使用していた収納家具を置くスペースも機能的にしつらえられています。素材にもこだわり、和のエッセンスがアクセントになった穏やかな印象の住まいです。

「わが社では、次世代省エネ基準をはるかに超える独自の厳しいハードルを設けています。お客様と膝を交えてお話すなかで、費用をかけるべきところと削減できる部分を把握し、予算に添いながら、ライフスタイルに合った高性能で快適な省エネ住宅をご提案しています」と、ハンズホームの中山土史社長はいます。

Yさん宅は次世代省エネ基準Ⅲ地域ですが、厳しい気候条件のⅡ地域にも対応する外断熱と内断熱のダブル断熱を採用し、Q値1.81、C値0.37を達成。また、筋交いと構造用合板を使ったダブル耐力壁を導入し耐震対策も万全です。

さらに、高性能住宅だからこそ能力が存分に発揮されるオール電化を採用し、室温管理が自由な温水パネルヒーターを設置しています。吹き抜けから収納用の小屋裏まで行き届く、暖かで安心な住まいが実現しました。

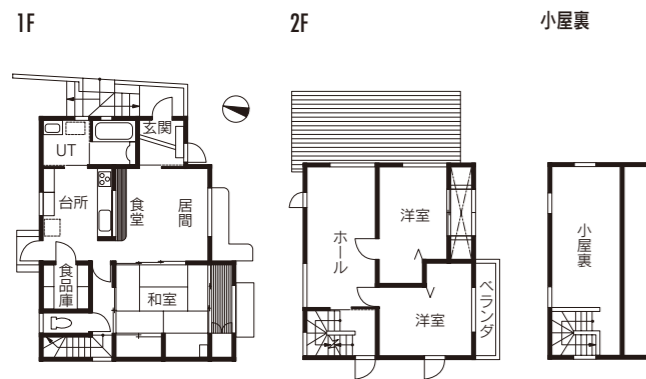
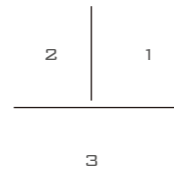


リビング・ダイニング。節の少ないスギの無垢材を使った天井は、ナチュラルで温かな雰囲気



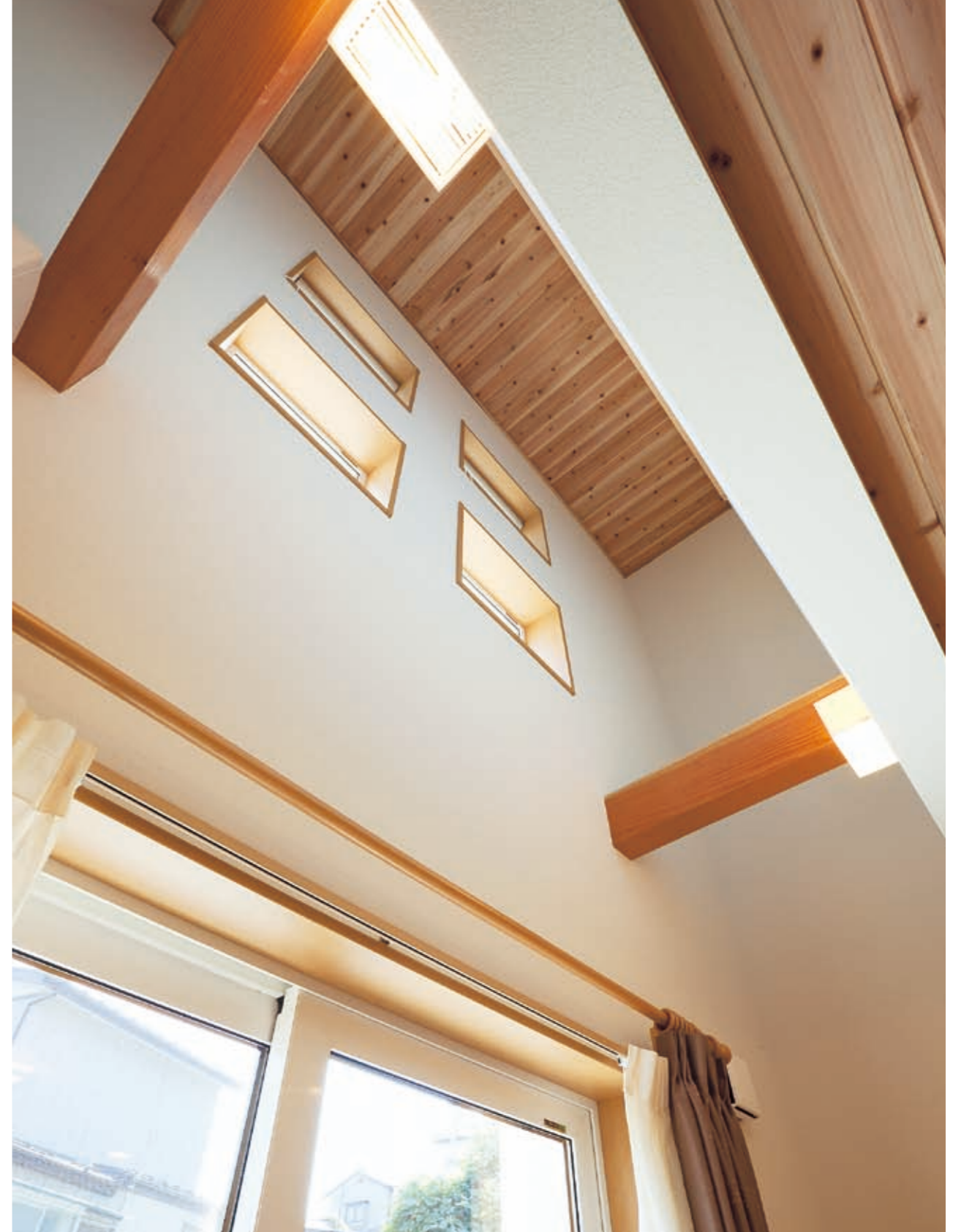
南に大きく開口部をとった和室。目隠しを兼ねながら柔らかな自然光が入る障子が、優しい印象をつくる

- 1.白を基調にしたモダンなデザインのYさん宅
- 2.対面式キッチンは、家族の気配を感じてほしいという奥さんの希望。食品庫を設置し、さらに使い勝手が良くなった
- 3.小屋裏は、家族の思い出の品をたっぷり収納できる



**■建築データ**  
 構造規模/木造(在来工法)・2階建て  
 延床面積/102.68㎡(約31坪)  
 <主な外部仕上げ> 屋根/ガルバリウム鋼板、外壁/窯業系サイディング、建具/玄関ドア:YKKヴェナート D2仕様、窓:樹脂サッシ プラマードⅢ(Low-E・アルゴンガス入)  
 <主な内部仕上げ> 床/フローリング、壁/クロス、天井/クロス 一部スギ無垢羽目板  
 <断熱仕様 外断熱+付加断熱> 基礎/スタイロフォーム(EK-II)50mm、床下/スタイロフォーム(EK-II)70mm、壁/ウレタンボード50mm(外側)+現場発泡ウレタン40mm(内側)、屋根/ウレタンボード80mm  
 <暖房方式> ヒートポンプ式パネルヒーター

**■工事期間**  
 平成21年5月~8月(約4カ月)



リビング・ダイニングから、階居室へとつながる開放的な吹き抜け

筋交いと構造用合板の耐力壁で安心な暮らし

## 小屋裏まで暖かさをを感じる ダブル断熱の快適省エネ住宅

NEW BUILDING REPORT

01

宮城県 塩竈市・Yさん宅/夫婦50代

設計・施工/ハンズホーム(株)  
 TEL 022-393-6422  
 宮城県多賀城市大代1丁目3-3  
<http://www.hands-home.net/> E-mail: hands-home@pure.ocn.ne.jp